

I 経済の活性化

3 観光の振興

主担当部局(長)名
観光局長 森田 康文

目指す姿

新しい魅力づくりを進め、ゆっくりじっくりと楽しめる観光県を目指します。

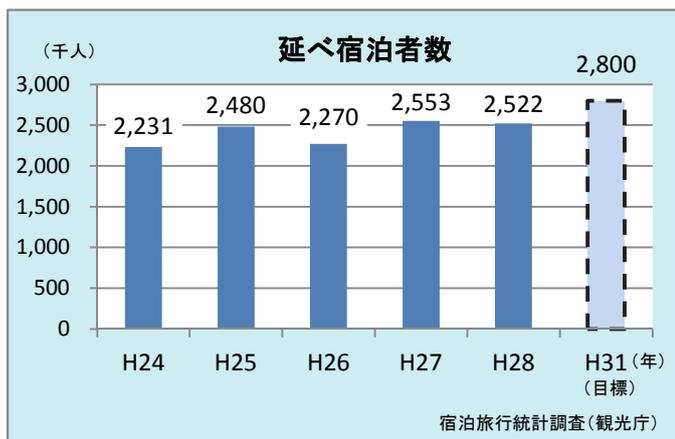


奈良大立山まつり

これまでの成果

- ・冬季重点誘客キャンペーン(ネットクーポンキャンペーン、大立山まつり、若草山焼き、なら瑠璃絵等)を実施したことにより、平成28年度の冬季オフシーズン(12~2月)の延べ宿泊者数は43万8千人と、前年度比12.6%増となりました。
- ・海外旅行プロモーター・旅行商品コーディネーターによる情報発信・セールス活動、富裕層旅行を取り扱うバイヤーとの商談会出展、ファミトリップの実施、受け入れ環境の整備等により、平成28年の外国人訪問客数は、165万4千人と大幅に増加し、平成31年目標の140万人を達成しました。

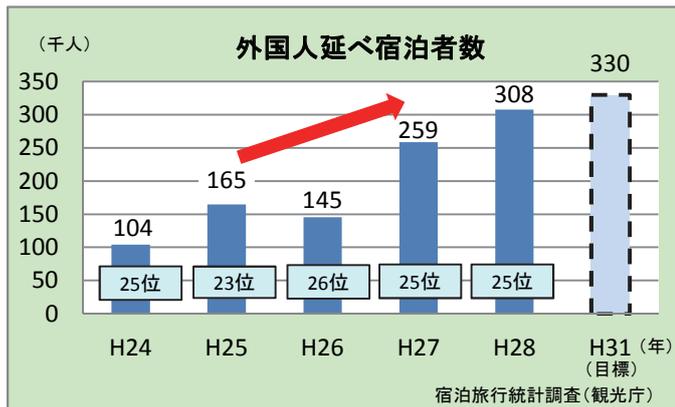
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	平成31年までに、延べ宿泊者数を280万人にします。(H26年:227万人)
取組	奈良県への宿泊観光客の誘致活動を行いました。
成果	奈良県宿泊者限定ネットクーポンキャンペーンや、路線バス運賃キャッシュバックキャンペーンを実施したものの、延べ宿泊者数は若干減少しました。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①平成31年までに、首都圏からの宿泊者の比率を35%にします。(H26年:33.7%) ②平成31年までに、外国人延べ宿泊者数を33万人にします(H26年:14.5万人)
------	--



取組	外国人宿泊観光客の誘致活動に取り組みました。(②)
成果	海外旅行会社・メディア等へのニーズに合った観光情報の発信や、ランドオペレーターを設置した滞在型・県内周遊型の旅行商品の重点的なセールス活動等により、外国人延べ宿泊者数は、平成27年の25万9千人(全国25位)から平成28年の30万8千人(全国25位)と、2年連続で増加しました。